

川崎市の産業エリアのカーボンニュートラルを目指す

世界的プロジェクトへの参画に賛同し、協力を表明

富士電機株式会社は、神奈川県川崎市が、産業エリアのカーボンニュートラルを目指す「産業クラスターのネットゼロ移行イニシアティブ」に参画することに賛同し、協力を表明しましたので、お知らせいたします。

当社は、「豊かさへの貢献」「創造への挑戦」「自然との調和」を経営理念に掲げ、エネルギー・環境事業で、安全・安心で持続可能な社会の実現に貢献していくことを経営方針に定めています。環境への取り組みの長期的な方向性を示した「環境ビジョン2050」では、「脱炭素社会の実現」「循環型社会の実現」「自然共生社会の実現」を目指し、サプライチェーン全体での取り組みを進めています。

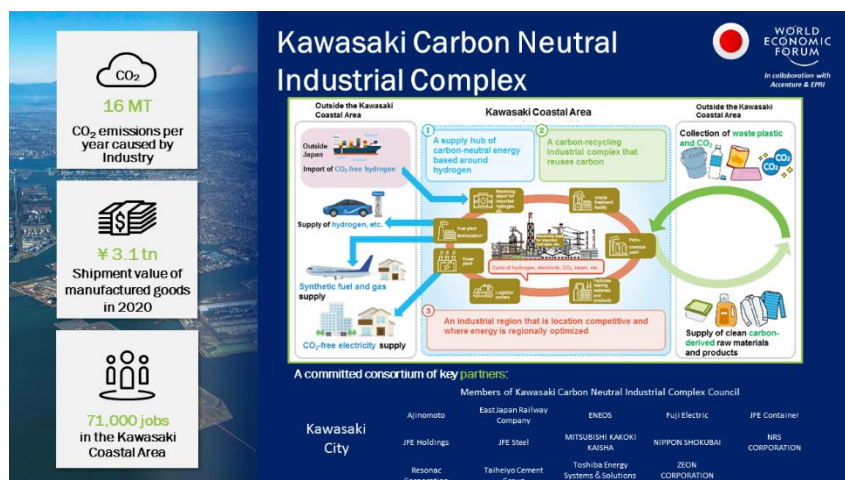
こうしたなか、当社川崎工場の立地自治体である川崎市が、世界経済フォーラムの主導する「産業クラスターのネットゼロ移行イニシアティブ（英語表記：Transitioning Industrial Clusters Towards Net Zero Initiative）※¹」に、「川崎カーボンニュートラルコンビナート（英語表記：Kawasaki Carbon Neutral Industrial Complex）」として、日本で初めて参画をしました。

この取組は、世界経済フォーラム※²により設立・運営されており、世界的な課題であるカーボンニュートラルの実現に向け、重要な役割を担う産業クラスターについて、国際的なクラスター間のノウハウ・知見を共有し、協業によるネットゼロ（カーボンニュートラル）を目指すものです。これまで世界各国の産業クラスター※³が参画し、会議による情報交換や連携しての情報発信が行われています。

これについて、今回の参画主体である川崎市から、当社を含めた川崎カーボンニュートラルコンビナート形成推進協議会・川崎港カーボンニュートラルポート形成推進協議会会員企業へ賛同・協力の募集があり、当社はこれに賛同・協力を表明したものです。

今後、川崎市や他の賛同企業とともに、イニシアティブを積極的に活用し、国際的な情報発信および他の産業クラスターとの連携に取り組み、川崎臨海部、ひいては首都圏のカーボンニュートラル化に貢献してまいります。

イニシアティブにおける川崎臨海部紹介部分（末尾に再掲）



【加盟にあたり賛同した企業一覧】

味の素株式会社	東日本旅客鉄道株式会社	E N E O S 株式会社
富士電機株式会社	J F E コンテナ株式会社	J F E ホールディングス株式会社
J F E スチール株式会社	三菱化工機株式会社	株式会社日本触媒
N R S 株式会社	株式会社レゾナック (旧：昭和電工株式会社)	太平洋セメントグループ
東芝エネルギーシステムズ株式会社	日本ゼオン株式会社	(英語表記時のアルファベット順)

※1：イニシアティブ HP

<https://initiatives.weforum.org/transitioning-industrial-clusters/home>

※2：世界経済フォーラム (World Economic Forum)：官民両セクターの協力を通じて世界情勢の改善に取り組む国際機関

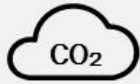
<https://jp.weforum.org/>

※3：イニシアティブに加盟する産業クラスター

Brightlands Circular Space (オランダ・南西部)	H2 Houston Hub (アメリカ・ヒューストン)
Ohio Clean Hydrogen Hub Alliance (アメリカ・オハイオ)	Port of Antwerp Bruges (ベルギー・アントワープ)
ZERO CARBON HUMBER (イギリス・ハンバー川流域)	HyNet North West (イギリス・ノースウエスト地方)
KWINANA INDUSTRIES COUNCIL (オーストラリア・クウィンアーナ)	BASQUE NET ZERO (スペイン・バスク地方)
Andalusian Green Hydrogen Valley (スペイン・アンダルシア地方)	Canary Islands Industrial Cluster (スペイン・カナリア諸島)
Greater St Louis and Illinois Regional Clean Hydrogen Hub Industrial Cluster (アメリカ・セントルイス)	Indo-Pacific Net-zero Battery-Materials Consortium (INBC) (インドネシア・中スラウェシ州)
Jababeka Net-Zero Industrial Cluster (インドネシア・ジャバベカ工業団地)	Kawasaki Carbon Neutral Industrial Complex (日本・川崎)
National Capital Hydrogen Center (アメリカ・ワシントン DC)	Ordos-Envision Net Zero Industrial Park (中国・オルドス)
Sanjiang New Area Industrial Park (中国・三江)	(網掛けは今回加入が発表されたクラスター ／イニシアティブ事務局の記載順)

詳細は世界経済フォーラムのプレスリリース参照。

<https://www.weforum.org/press/news/>



16 MT

CO₂ emissions per year caused by Industry



¥3.1tn

Shipment value of manufactured goods in 2020



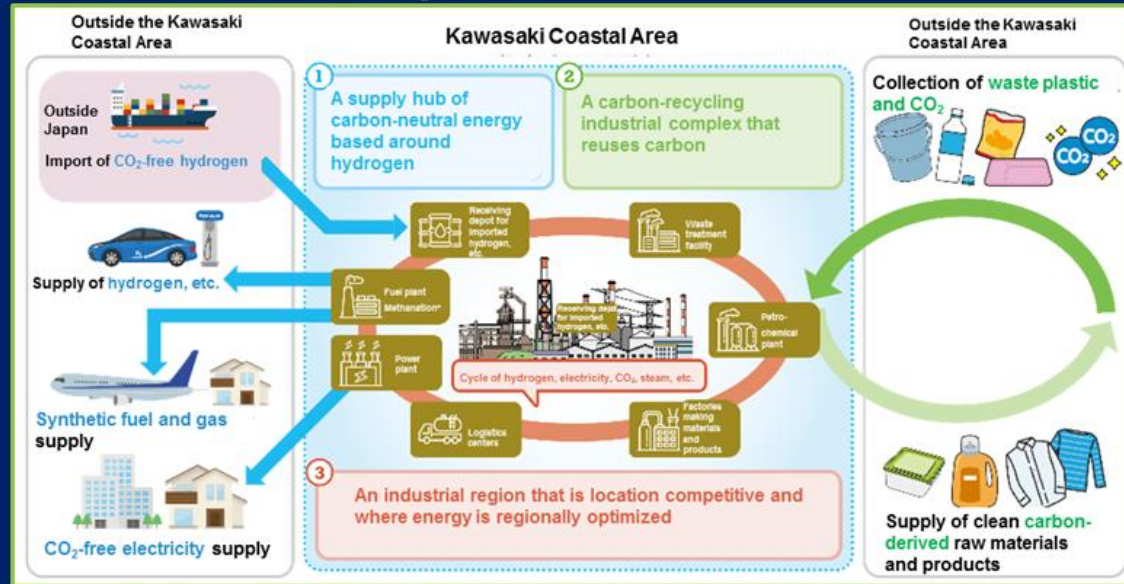
71,000 jobs in the Kawasaki Coastal Area

Kawasaki Carbon Neutral Industrial Complex



WORLD ECONOMIC FORUM

In collaboration with Accenture & EPRI



A committed consortium of key partners:

Members of Kawasaki Carbon Neutral Industrial Complex Council

Kawasaki City

Ajinomoto
JFE Holdings
Resonac Corporation

East Japan Railway Company
JFE Steel
Taiheiyo Cement Group

ENEOS
MITSUBISHI KAKOKI KAISHA
Toshiba Energy Systems & Solutions

Fuji Electric
NIPPON SHOKUBAI
ZEON CORPORATION

JFE Container
NRS CORPORATION